

【千葉公立高校入試の主な注意事項】(他県の公立高校受検者も参考にして下さい[一部異なる箇所あり])

① 受検票の裏面の「受検上の注意」を熟読する

A 受検票の裏面には、受検当日の注意事項等(検査日時・検査時間割・持っていくものなど)が記載されているため、検査前にすみずみまで熟読し、本検査にむけた準備を検査前日までにしっかり行うこと。なお、持っていくものの中に記載されていないが、必要な物(健康観察シート等)については、持ち込み不可のものに注意しながら、準備・持参すること。

※検査当日は、新型コロナウイルスの感染防止対策の一環として、検査室等の常時換気を行っている。そのため、検査中の防寒用の上着の着用を許可している(市販のロゴマークやワンポイント等、背中に学校名が入っているものは可)。ただし、不正行為防止のため、検査室内へのひざ掛け・マフラー・手袋等の持ち込みは許可されていないため、外から室内に入る際にはそれらをカバンにしまうこと。

B 新型コロナウイルスの感染防止対策の一環として、当日の受付や休憩時間のトイレ等の混雑を緩和するため、**受付・点呼の時間及び学力検査の教科間の休憩等の時間(昼休みを除く)をそれぞれ10分間延長**することになった。詳細は、高校から受検票などと一緒に自宅に送られてきた「**本検査時間割の変更について**」の用紙を参照。なお、この用紙は検査室に持ち込めないため、**変更箇所のみを切り取り線に沿って切り取り、受検票内の指定された箇所にのり付けして持参**すること。

② 「志願者が志願先の高等学校へ緊急の連絡をする必要が生じた場合(新型コロナウイルスに感染したまたは濃厚接触者になったなど)」は、以下のように対応する

A 「**検査前日まで**」に、志願者から志願先の高等学校へ緊急の連絡をする必要が生じた場合は、志願者は**中学校を通して**、速やかに志願した高等学校に連絡する。なお、緊急の連絡をする必要が生じた日が休日の場合は、休日明けの朝に連絡する。

B 「**検査当日**」に、志願者から志願先の高等学校へ緊急の連絡をする必要が生じた場合、志願者は**直接**、志願した高等学校に連絡する。なお、志願した高等学校に連絡後、中学校にも連絡する。

C 今回の本検査においては、受検生が検査当日に体調不良になった場合や新型コロナウイルスの濃厚接触者となった場合などでも、いくつかの条件を満たせば、検査当日に、別室にて受検ができる可能性がある。そのため、このような状況が生じた場合でも、志願者は上記AまたはBの方法等で、中学校または志願先の高等学校へ確認の連絡を行うこと。

③ 「検査当日に県教育委員会から緊急連絡を行う場合(降雪などで検査時間を変更するなど)」は、以下の公共放送等を利用するため、検査当日、志願者は必ず確認する

- | | |
|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) NHK 総合テレビ | 午前6時及び午前7時のニュース番組 |
| (2) NHK ラジオ第1放送 | 午前6時及び午前7時のニュース番組 |
| (3) 千葉テレビ | 午前6時45分からの地域情報番組 |
| (4) bayfm | 午前6時5分及び午前7時3分のニュースコーナー |
| (5) 県教育委員会ウェブページ | https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html |

④ 以前発行した進路だより第28・29号の入試前日及び当日のやるべきことや注意点を再度熟読し、検査に向けて準備すること(なお、不明な点があれば、事前に中学校や志願先の高等学校に相談する。)